

PTAによる調査研究助成事業を募集します

< 申請書本提出期間 令和8年1月15日～4月15日締切 >

1 趣 旨

地域特性を生かしたPTA活動の推進、啓発（講演会や冊子制作等）や調査研究（アンケートや実態調査等）の活動を支援します。

2 対 象

ブロック単位、各都道府県PTA連合会、加盟校の単位PTA

3 調査研究内容

全国共通の課題、または、地域特性からの課題ではあるものの各地域に参考になる研究内容であること。特にテーマについての制限はありません。

4 申請の流れ

助成対象活動の検討と申請書の仮提出

- 助成をうけたいPTA活動をご検討ください。そして、助成事業に応募予定であることを、申請書を提出する前に、各都道府県PTA連合会 会長にご了解をいただいてください。（申請書の本提出の際には、各都道府県PTA連合会 会長の承諾を意味する署名（自書）が必要になります。）
- 申請書にご記入ください。データ（Word）入力する場合は、全知P連ホームページ  上段ボタン（申請書類）をご利用ください。
- 全知P連事務局に仮提出をしてください。この時点では、連合会長の署名は不要です。記入済の別紙様式1「調査研究助成事業申請書」、別紙様式2「調査研究助成事業収支予算書」をFAXもしくはメール添付にて送信してください。事業担当者が申請書・収支予算書の記入内容を確認いたします。確認が済み次第、お電話もしくはメールにてご連絡いたします。
- 趣旨から大きく逸脱していると判断した場合は、ご返却させていただくことがありますので、ご了承ください。 FAX：03—6812—1757 メール：info@zenchipren.jp

申請書の本提出

仮提出の確認済みの連絡をうけた後、連合会長の署名（自書）の申請書類（様式1・2）を郵送またはメール添付にて送信してください。受理した旨は、メールにてご連絡いたします。

郵送宛先：〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル6階

全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会 事務局宛

メー ル：info@zenchipren.jp

5 選定方法

- ① 選定機関：当該年度の最終の会長・副会長会において選定します。
- ② 選定数：3件まで
- ③ 選定の可否：申請者（担当者）全員に、事務局より文書にて通知をします。
- ④ 助成額：1件につき上限額 40 万円とします。
- ⑤ 送金方法：定時総会での予算審議が確定したのち、**P T A 名義の口座**へ送金します。

6 活動実施と報告書の作成について

- ① 実施後、助成対象事業に関する報告書原稿の作成をお願いします。原稿の作成にあたっては、以下の点にご留意ください。
 - ・ 文章作成ソフト：ワード（Word）で作成してください。
 - ・ 本文のフォント：UD フォント サイズは、10.5～12 の範囲でお願いします。
 - ・ 用紙サイズ：A4
 - ・ 原稿ページ数：20～30 ページの範囲でお願いします。30 ページを超える場合は、作成終了前にあらかじめ事業担当者にご相談ください。
- ② 肖像権（写真）、著作権（イラスト等）、特許権などに十分注意してください。

7 事業終了後の流れ

報告書原稿等を、以下の要領で事務局に送付してください。

提出期限：令和9年2月10日厳守

- (1) 報告書データを、全知P連事務局へメール添付またはデータ便（大容量ファイル転送サービス）等により送信
 - (2) 下記①、②をレターパックライトに入れ、全知P連事務局へ送付
 - ① 報告書原稿をプリントアウトしたもの：1部
 - ② 収支決算報告書等について：
 - ・ 別紙様式3「調査研究助成事業収支決算書」を提出してください。
 - ・ 別紙様式4に領収書（原本）を添付してください。（提出した予算書の大項目で可）
- ◎収支決算報告書と領収書は、事務局へ提出する前に必ずコピーし保存してください。

- 3月上旬に「調査研究助成事業報告書」として、事務局より**全知P連加盟各校へ2部ずつ**発送いたします。**調査研究事業実施校へは30部**発送いたします。
- 「調査研究助成事業報告書」の著作権は、全国特別支援学校知的障害教育校P T A連合会に帰属する旨をご承諾ください。
- 調査研究助成事業を実施したP T Aは、翌年度に開催される全知P連全国研究協議大会の分科会において、発表を行う必要はありません。
- ご不明なことは、全知P連事務局までお問い合わせください。